

村議会第2回臨時会(5/20)

こんなことが 決まりました

財政調整基金に
約五千万を計上

▽十三年度一般会計補正予算
の専決処分の承認

補正額三千九百一十一万六千円を追加し、歳入歳出の予算総額を三十三億一千三百五十一万五千円にしました。国から交付される地方交付税などの額が確定したため専決処分(議会の権限にかかわる事項を村長が代わって行なうことを認める制度)し、議会の承認を得ました。

歳入の主なものには村債で太田名部漁業集落環境整備事業などの三千九百七十万円、地方交付税の二千三百二十一万八千円、地方消費税交付金六百十五万円、利子割交付金の五百八十三万七千

円などそれぞれ増額しています。歳出の主なものには、総務費で財政調整基金積立金など五千五百五十九万八千円を増額し、民生費で国保特別会計(保険基盤安定等)出産育児一時繰入金や乳幼児医療費助成金など合わせて一千五百九十九万円を減額しています。

国保特別会計の
交付金など承認

▽十三年度国民健康保険特別
会計予算の専決処分の承認

補正額千五百九十九万五千円を増額し、歳入歳出の予算総額をそれぞれ、四億七千七百一十千円にしました。国からの補助金や交付金である国庫支出金や療養給付費交付金(事業実績)に対して国から交付されるお金などの額が決定したため専決処分とし、議会の承認を得ました。

歳入の主なものには共同事業交付金(高額な医療費に対する小規模市町村への交付金)八百二十四万九千円を増額し、国庫支出金百五十一万二千円、出産育児一時金繰入金など三百三十三万二千円をそれぞれ減額しました。

子育て支援事業など
緊急雇用対策費承認

▽十四年度一般会計補正予算
の専決処分の承認

補正額四百二十万円を追加し、歳入歳出の予算総額を二十六億六千五百八十万円にしました。国の緊急地域雇用対策事業の子育て支援・保育事業が採択されたため専決処分し、議会の承認を得ました。

歳入の内訳は子育て支援・保育事業補助金四百二十万円を増額しています。

普代っ子育て成事業に
約百二十万円を計上

▽一般会計補正予算

補正額百二十三万二千円を追加し、歳入歳出の予算総額をそれぞれ二十六億六千七百三十二千円にしました。歳入は県支出金百二十三万二千円で歳出がたぐましい普代っ子育て成事業委託料の同額計上となっています。

収入に不足が生じ
繰り上げ充用で

▽十四年度休養施設事業特別
会計補正予算

一億四千六百七十四万二千円を追加し、歳入歳出の総額をそれぞれ三億三千七百六十四万二千円にしました。この会計は、国民宿舎くろさき荘と海の家まついそが一緒になっています。その内訳は、くろさき荘が一億三千六十六万六千円、まついそが千六百五十七万六千円です。

歳入は営業収入を一億四千六百七十四万二千円増額。歳出で繰上充用金を同額計上しています。

※繰上充用金とは

歳入に不足が生じ、予定の支払いなどができないため、財政上の非常手段として次年度の歳入を繰り上げて、これに充てることをいいます。



笑顔も長寿の秘けつ

深渡村長から長寿の証をいただき握手と笑顔でこたえる畠中さん

は、長寿を祝い長寿の証など手渡し「これからも元気で長生きしてください」とお祝いの言葉を述べました。

畠中さんは、明治三十二(一八九九)年、太田名部に生まれ、漁業に従事しながら三男四女を育てました。耳が少し遠くなり車いすを利用していますが、介助なしで元気に日常生活を送っています。「長生きの秘けつを教えてくださいませんか」と聞いたら「好き嫌いをしないで何でも食べる」と笑顔で話してくれました。

畠中 オエイさん 103歳に!

五月十三日、村の特別養護老人ホーム「うねとり荘」(野崎貞信施設長)に入所している堀内の畠中オエイさんが元気に百三歳の誕生日を迎えました。

お祝いに駆けつけた深渡宏村長は、長寿を祝います。

村の百歳以上は、現在百一歳の旭日区の新屋タカノさんと二人になりました。元気で長生きできることをお祈りします。